

## 歴史(ヨーロッパの革命①・イギリス編)

17世紀半ばのイギリスでは国王が①\_\_\_\_\_ 説をとり、議会を無視して、重い税を課していた。そこで、1642年、②\_\_\_\_\_ を指導者として内乱をおこして国王軍を破り、1649年に当時の国王を処刑し、議会による共和政治を行うことを宣言した(③\_\_\_\_\_ 革命)。しかし、共和政治は長くは続かず、国王による専制政治が行われるようになった。そのため、1688年、議会は当時の国王を退け、オランダから新国王を迎えた。この革命を④\_\_\_\_\_ 革命という。新国王は、議会の要求を受け入れ⑤\_\_\_\_\_ を制定した。これはロックの唱えた⑥\_\_\_\_\_ 説と⑦\_\_\_\_\_ 権にもとづいたものだった。⑧\_\_\_\_\_ 革命によって、王政のもとに議会政治が確立し、「国王は君臨すれども統治せず」という原則が定まった。このように、商工業者などの市民層が中心となった革命を⑨\_\_\_\_\_ 革命という。